

千八百七十八年一月五日出版
「アルターカリフォルニヤ」新聞抄譯

銀貨ノ総説
紐約克銀行者并金貨營業人ノ説
大藏卿「エルクマン」氏ノ所見

大藏省
翻譯課

114
A 3462



岩井隆三譯

大正十一年四月
大隈侯爵

銀貨の紛議

紐約克銀行者並金貨管理人ノ説
蔵卿シエルマシ氏ノ所見

紐約克十二月二十九日

トリビエール新聞紙銀貨法案ニ関シテ著名ナル諸人並諸商
會ノ論説ヲ掲載シタリ左ニ掲タルモノハ即チ其抜萃ナリ
エナイテットステートウトラストコムパニーハ數日前ニ租稅ト
シテ徵集シタル第一ノ收納物ヲ抵當トシテチカゴ州府十萬
弗ノ貸付金ヲ為サントヲ依頼セラレタリシカ同商會ニテハ之
ヲ否ミ金貨ヲ基本トシタル公債証書ヲ發行スルニアラズバ
不可ナリトセリ是ヲ以テチカゴ州府カシスチゴンチバンクニ
於リチカゴ州府貸付金ノチカゴ州府ニ依賴セシメテ亦前同様ノ約束ニ
アラズンバ不可ナリトシテ漸ハルタリ

西部ノ一大府ニテハ從前ヨリ會々ノ用達シ
五十万弗ノ貸付金ヲ依ルシ諸銀行ハ昨日ニ於テ皆ナシ
ヲ否ミ滿期ノ仕拂ハ即チ條約期限ノ日ニ至リテ仕
拂スベシト云フ一句ヲ證書中ニ挿入スルニ非シバ不可ナリト
セリ此他諸銀行ニテ銀貸法案ノ可決トナルヘキ日ノ結果ヲ推
測シテ夫々處分ヲ為スモノ甚ダ多シ
ナシヨナル、バンク、オフ、コム、メル、スハ其資産ノ一部分ヲ以テ倫
敦ヘ宛テタル磅ノ為換手形ヲ買入レ金貨資産ニ換ユルノ旨法
ヲ托コシタリ
他ノ一銀行ハ昨日九千日ノ間一万三千弗ノ當座貸付金ヲ為サ
シトテ請ルレ之ヲ断リタリ其意以テ若シ銀貸法案ノ可決セ
ラル、トキハ銀貸ノ價格ノ下落ルルコトハ必然ニシテ貸付金ノ
利息トシテ請取ルルヨリハ大ニナクベシト而シテ其領取ハ

有金ヲ貸シ出カセテ留メ置ク下ニ銀行ノ為ニ損失
少ナルベシト考定シタリ
近頃倫敦ニ到者セシ一貴客昨日第一回立銀行ニ來リテ倫敦
ニテモ人心ノ甚ダ恟々タルヲ述ベタリ其人曰ク倫敦ニ於テハ
皆ナ合衆國ノ公債証券ヲ賣却セントスルノ勢ヒアリ曰ク英國
ニ於テハ合衆國ノ人氏ハ概シテ皆ナ蔑視セラル其故ハ和局
下落セル惡通貨ヲ以テ信實ノ公債ヲ償却スルノ策畧ヲ恣恣シ
タルベナリト曰ク余ハ吾カ所持ノ公債証券ヲ一時ニ賣却セヨ
ト回許へ申送りタリ何トナレバ若シ之ヲ所持シ而シテ銀貸法
案ハ余ノ推察ノ如ク三分二ノ投票ヲ以テ可決セラル、トモハ
必ラス大ナル損失ヲ被ムル可ケレバト
當府ノ一銀行ハ昨日五日并ニ公債証券ヲ賣却レタリ而シテ
銀行者ハ皆言ヘリ公債証券
時人ハ壁
損失ヲナシ

テモ皆ナ之ヲ賣却セント
無ク銀貨ヲ發行スルキ
テナリ

有名ナル銀行頭取曰ク紐約克
府ハ内外貿易ノ中間ノ位置ニ當レリ故ニ此諸府ハ宛モ他ノ諸
府ニテ外国ト一致ノ關係ヲ有シ一致ノ媒始ヲ有スルト同シク
内外一致ノ營業ヲ為シ得セシメザルベカラズト曰ク世
ノ價格ノ本位ヲ保有セント尽カスル都府ハ必ラス世界ノ
取引ヲ失ナハザルベシト

エナイテッド、ステート、トラ
ステワル、氏曰ク当高會ハ紐約克府外へ実産ノ擔付
金ヲ為シタルヲ無シ若シ府外ノ實業ヲ為シアラバ金貨ノ基
礎ヲナスニ非ンバ派シテ貸付金ヲナシ得ルヘシト又曰ク確實

ナル貨幣ヲ信ズル人々ノ中ニ一致ノ
トナラバ定期ノ貸付金ヲ得タル人々其金ヲ運搬スル為ニ車馬
ヲ要スルニ至ルヘシ

ス、ウ井ンストン、氏曰ク西部ニアル二三ノ大高會ハ銀貨ヲ割引
ニテ買入レ之ヲ以テ職人ノ給料ヲ拂ハシトスルモノアリ而シ
テ職人ハ漸ク銀貨ノ欺偽ヲ發見シ之ニ抗論スルモノアリ

要スルニ金主ガ驚ヲ喫スルト且ツ廉價ナル銀ヲ度程モ無ク貨
幣ニ鑄造スルトキハ金ヲ借ラント欲スル人ノ為メニハ其利子
不慮トナリ從テ是迄利子ノ慮下ナル資力ノミ使用スル諸工作
ヲ妨グルニ至ルノ例証

以上掲載セシモノ、外我輩ハ高
カナルベカ

ラスブリテシ、エンド、アメリカカン
ルカントイル、トラスト、一パーセントハ元利
ワベシトノ約條ヲナスニ非ズシハ向後貸付金ト爲
ト西部ノ諸代理店へ申送りタリ其外平生ニ実金ヲ抵当トシテ
貸付ヲ爲セルトラスト、コンパニーハ皆ナ一般ニ其例ニ倣フノ
勢ヒアリ

前述ノ商會ハ西部ニ於テ耕地ヲ抵当トシテ幣ニ巨額ノ貸付金
ヲナシ當今ノ季節ニハ其要求甚タ多クハ元上ニ述ベタル條約
ニアラスンバ最早一弗モ貸シ出スヲ爲サス
ルカントイル、トラスト、コンパニーノ頭取フセツゼラレト
氏曰ク若シ銀貨法案可決セラル、下キハ無論ニ貨幣ノ最モ
廉下ナル銀貨ヲ以テ貸付金トシ、一ニ至ルナシ而シテ方今小數
ノ紙幣ハ金貨トシテ其總カニ三分スリ、一ニナリタル、量ノ重

キ寶券銀ハ東部ノ通貨トナス目的ニシテ、一ニナルニモモ既ニ
小數ノ紙幣ヲ廢倒スルノ實ヲ見、一ニ銀貨ノ低下ハ幾許ノ難
達スル乎、諸工職ノ畧ホ判知シ得ル處ナルベシ
實際既ニ已ニ銀貨ノ紙價セシ、一ニ紙幣ヨリ甚シトス

大藏卿シエルマン氏ノ所見

紐約克十二月二十九日

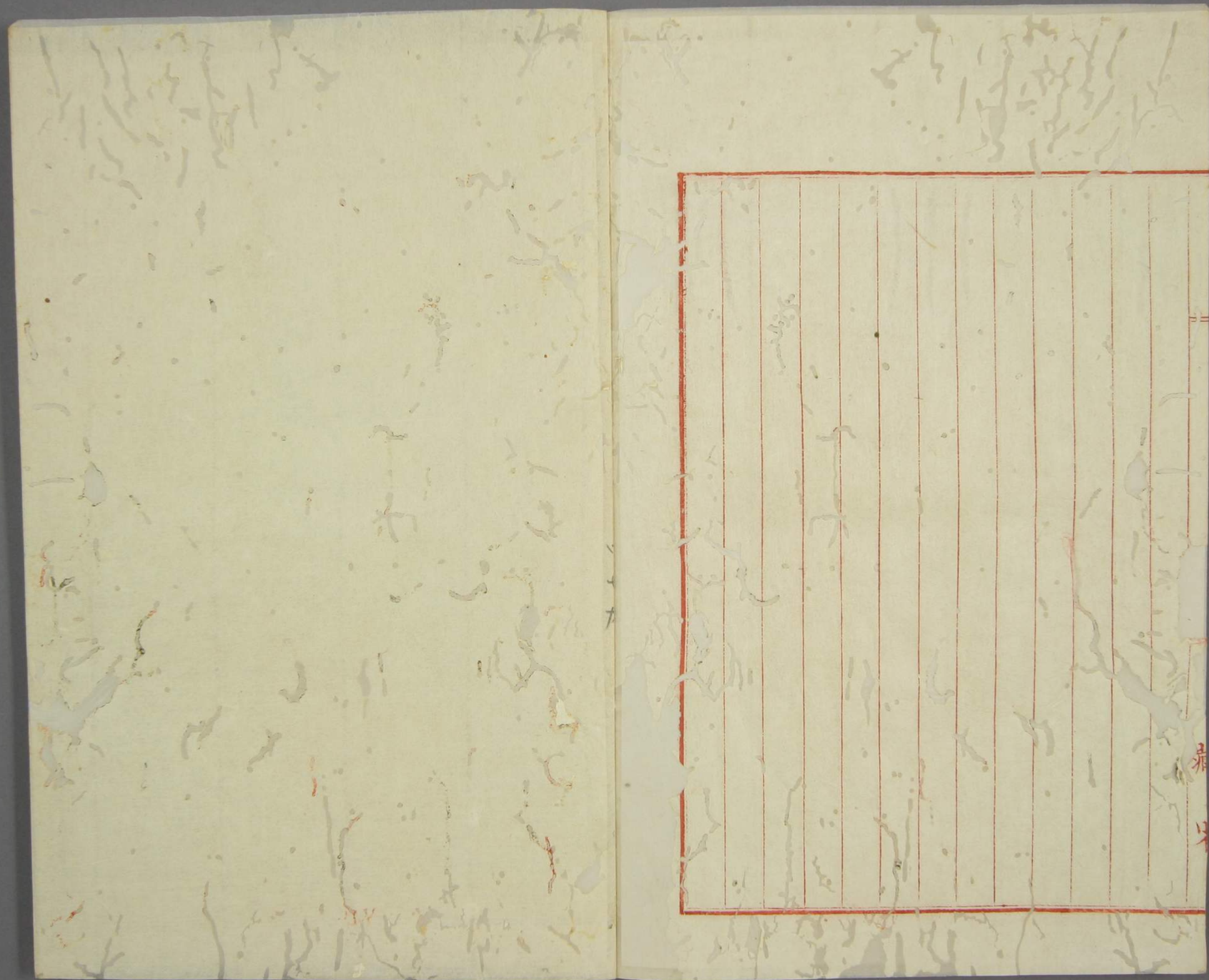
大藏卿シエルマン氏ハ皆ナ大藏ノ権向ニ属スル諸役所ヲ巡察
シ税関ニ関スル改革ヲ要スベキ是前仕未リノ惡弊ヲ目撃シタ
ル上今朝華盛頓府ニ向ツテ當府ヲ出立セリ同氏ハ政治上ノ事
ニ関シ賢明ノ縉士ニ腹藏ナク言説セラレタリ蓋シ同氏モ大頭
領モ曩キニ一端採用セラレガリシ紐約克ノ人ト稱シ採用スベ
ク獎ムル人ノ言説ニ意ヲムレテ如キ事
決シテ有ラサルニ
似タリ又アルサル並ニゴル子ル氏ヲ採用ス
ニ夫シタリシ証

跡モ頭ハレズ要スルニ當今ノ様子ニテ
規ノ撰擧モ無カルベシハハルナリ
大藏卿ハアラシト氏ノ銀貨法案ガ公債償減方零上ニ大ナル障
碍ヲ共ヘタレハ実ニ失望ヲ極メタリ大藏卿ハ唯天ナル实例ト
論理ニ據テ信実ニ以テ今日ノ勢ヒニテ若シ斯ル銀貨法案ナ
カリセハ来年ノ初メニハ未ダ充分ナラズモ千八百七十九年ノ
一月迄ニハ必ラス正金仕拂ヲ竣スルニ至ルベシト然ルニ價格
ノ廉ナル銀貨ヲ度程モ無ク鑄造スルノ懼レト立法官カ之ヲ以
テ公債ヲ償却スルノ權利ヲ説クノ懼レト因テ既ニ五年ヨリ
短ナラス二十ヶ年ヨリ長カラサル償却期限ノ公債証券ヲ多ク
歐洲ヨリ採来リ四分利付キ公債証券ヲ平價即チ百弗ヨリ以テ
ニテ賣却セリ是レ紙幣ノ働キヲ弛トナシ又正金拂ニ向テ盡
策メシテ一時行フ能ハガラシムルナリ可レバ法令ニ指定ス

皆テクノ向ハ親

ルガ如ク流通セル綠背紙幣ヲ三億方ニ減少スルニ尚ホ
金貨ヲ要スヘシ而シテ此金貨タルヤ新々公債証券ヲ發行シ
テ之ヲ得ルヤアレバナリ
大藏卿ハ又謂ク世人ノ疑懼ヲ懷クテモ亦甚シキニ過キタリ誠
院ニテハ三ヶ月以内ニ銀貨法案ノ処分ヲ為スヤ否ハ未タ知ル
可ラズト雖モ現時ノ不景氣ハ永ク續クモノニハアラサル情

歳
首



鼎

宋

